

# 裏磐梯だよい



No.58

2013年1月



磐梯朝日国立公園  
裏磐梯ビジターセンター

季節の一枚 ⑳

「湖上のワカサギ釣り」

裏磐梯の湖の多くは、12月頃に端の方から少しずつ凍り始め、1月の中旬頃には氷と降り積もった雪で真っ白になり、どこから湖なのかわからなくなります。

冬に裏磐梯を初めて訪れた時は、この雪原を見てもここが湖だと信じられなかったほどです。

この日、桧原湖には先週までほとんどなかった色とりどりのワカサギ釣りのテントがたくさんありました。

桧原湖は結氷して氷が厚くなると、スノーシューやスキーなどで湖上を歩くことができます。

湖上を歩いて普段は見ることのできない裏磐梯の景色を楽しんだり、ワカサギ釣りをしたり、厳しい寒さの中に冬ならではの楽しみを見つけていけるといいですね。

(撮影日 2013年1月12日 背景の山は安達太良山です。)

20 年 月 日  
来館記念スタンプをどうぞ

## ■ 雪と氷がつくりだす裏磐梯の冬景色 ■

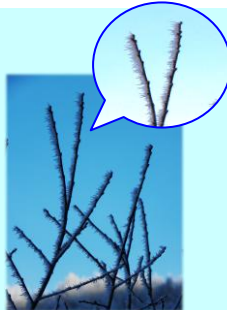
冬景色の紹介の前にまずは裏磐梯の特徴を挙げてみましょう。裏磐梯は東北地方南部の内陸部、山に囲われた標高約 800mに位置し、冬はほとんど氷点下のままと気温の低い地域です。また、冬期は季節風の影響で毎年 1mを超える雪が降り、風の強い日が多くなります。そして、磐梯山の噴火の影響を強く受けたことにより山や湖沼、溪流、湿地、森林など多様な環境を生み出しています。

この冬の厳しい環境と変化に富んだ自然環境が裏磐梯の特色ある冬景色を作り出します。その中から、**各スタッフのイチオシ！の冬景色**を紹介します。



### \*霧氷\* (こばやし)

前日に霧が出て冷え込んだ朝、霧の通り道になっているラピスバ裏磐梯～道の駅裏磐梯の間の木々は、枝が真っ白になっています。よく見ると枝にたくさんの棘のような氷がたくさん付いて、とても綺麗です。



### \*雪の結晶\* (わしお)

冬の裏磐梯は、一面真っ白になります。ググッと、すごく近くまで近寄ってみると、小さな小さな『雪の木』ができていることがあります。『雪の結晶の森』が広がっているのです。足元の景色を探してみてください！



### \*風がつくる雪景色\* (こんの)

パウダースノーには砂浜に出来るような縞模様が。吹雪のあとは林が縦じま模様に。同じ方向から吹きつけた雪が幹にピシッとついています。朝の雪景色から、昨晚の風や雪の様子を推理してみてもは？



### \*夕陽で赤く染まる山\* (しろがね)

雪で覆われ真っ白になった山肌に夕陽があたり赤く染まり、刻一刻と色を変えていきます。センターの窓からは西吾妻山の染まりゆく様子を、わずかな冬の晴れた日の夕方にだけ見ることができます。



他にも磐梯山火口壁にできる黄色い氷瀑「イエローフォール」、吾妻山にある針葉樹が雪で覆われてできる「モンスター」、結氷した湖沼にできる「氷紋」などなど…。季節限定のとっておきの冬景色を楽しみに裏磐梯へ訪れてみませんか？



## ■ 裏磐梯のはてな？ ■ 栗館者のみなさんによく聞かれる「？」にお答えします

### 「五色沼の水は、冬の間、凍るのですか？」

という質問を受けることがあります。はてさて、どうなのでしょう？

裏磐梯で一番大きな桧原湖は、全面がカチコチに凍結します。人が乗ってもビクともしないくらいの厚い氷が張ります。

では、五色沼は？

正解は、「凍るけど凍らない。いや、凍りきらない。」

どうということでしょうか？

五色沼湖沼群の多くは、一年中湧いている水で出来ています。その為、表面は凍っていても、氷はとても薄かったり、シャリシャリの状態の上に雪が積もっているだけだったりする場所が、あちらこちらにあるのです。少し気温が上がると、水の部分が広くなるのはそのためです。

なので、私たちが巡視活動で回るとき、ウサギやリス、キツネなどの足跡を沼の上に見つけると、「元気だねえ!!」という会話で終わるのですが、スキーやスノーシューの跡などを見つけると、「ドキッ!」とします。

どちらもご近所さんですが、上に乗って楽しむことができる桧原湖と乗らずに見て楽しむ五色沼では、楽しみ方が違うようです。

冬の裏磐梯の色々な楽しみかたは他にもありそうですよ!!



薄氷の張った毘沙門沼



半行程凍った青沼



るい沼

# ■ やってみよう！

■ 裏磐梯やいつもの暮らしの中で出来る自然観察、自然体験を紹介します

## 「氷のオブジェをつくろう！」

この時期の裏磐梯の寒さはすごい！氷点下 10℃を下回ることもしばしば。家の水回りや、うっかり置いておいた物が朝になったら凍っていた…ということも珍しくありません。冬季限定！この寒さを使ってキラキラきれいな氷のオブジェを作ってみましょう！



- \*\* 用意するもの \*\***
- ・ゼリーなどの空き容器
- ・水
- ・雪の上で見つけたもの（木の实や小枝など）
- ・麻ひも

### \*\*\*\*\* 作り方 \*\*\*\*\*

#### ① 容器に水と雪を入れる

ポイント： 水だけだと素材がぷかぷか動いてしまいます。水の量は、雪が透明のシャーベット状になるくらい



#### ② 雪の上で見つけたものと麻ひもを埋め込む

ポイント： 小枝で文字を作ってもおもしろい！容器の底に押し付けて、裏文字にすると仕上がりがきれいになる



#### ③ 一晩、外に置いておく

ポイント： 雪がかぶらない寒い場所を選んで。雪に埋もれて見失わないように！



裏磐梯に泊まる人はぜひチャレンジしてみてね！一晩で作れるよ



バケツに氷が張る寒さの場所でも作れるかも!? 試してみてね

## ■ 日本の国立公園

■ 国立公園で動く方にその国立公園の魅力を訊きます

国立公園とは、日本を代表する自然の風景地を環境大臣が指定し、自然の保護や利用を図る地域の事。日本には現在 30 の国立公園があり、裏磐梯は磐梯朝日国立公園に指定されています。

りくちゅうかいがん

### 「陸中海岸国立公園」

昭和 30 年5月2日指定、陸域面積 12,212ha、岩手県／宮城県



環境省 大船渡自然保護官事務所 自然保護官 久保井 喬<sup>たかし</sup>さんよりご紹介いただきます。



穴通磯(碓氷海岸)

陸中海岸国立公園は、三陸海岸の南北約 180km にわたり指定されており、高さ数十～200m にも達する海食崖、洞門、洞穴や奇岩など変化に富み、「海のアルプス」とも言われています。また、暖流の影響を受けタブノキやトベラなどの南方系植物や、寒流の影響を受けシロバナジャクナゲやハマナスなどの北方系植物の両方が見られ、カタクリ、ニッコウキスゲ、ノハナショウブ、ヤマユリなどの花々も絶え間なく海岸を彩ります。三貫島などの無人島にはオオミズナギドリやウミツバメ類などの海鳥が繁殖し、冬季にはオオワシ等が飛来するなど、海岸美だけでなく豊かな動植物も特徴です。



オオワシ



ニッコウキスゲ(碓氷海岸)

この国立公園のある三陸海岸は、東日本大震災で甚大な被害を受けました。環境省では復興に貢献するため、自然とともに歩む復興＝グリーン復興のビジョンを発表しました。この柱として、本年、陸中海岸国立公園を中核に三陸地域の自然公園を再編成し、「三陸復興国立公園」を創設する予定です。施設の復旧再整備も進めていくほか、青森県八戸市から福島県相馬市までをロングトレイルに設定し、順次開通していく予定です。みなさん、新しい国立公園に訪れることで、復興に貢献しませんか。◆環境省 三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興



奇跡の一本松 伐採当日日の出

<http://www.env.go.jp/jishin/park-sanriku/>

講演会を開催しました！

「旅するタネのひみつ」11月24日(土) 参加者39名

「種子たちの知恵」や「身近な草木の実とタネハンドブック」などの著書がある多田多恵子さんを講師に、身近な植物のタネに秘められた知恵と工夫についてお話いただきました。講演では、ふわふわしたガガイモのタネを飛ばしてみたり、ムクロジのタネを水に入れて泡立ててみたりと、参加者の皆さんと実際にタネに触れながら、たくさん種類のタネを紹介してくださいました。皆さん、本当に楽しそうにお話される多田さんと、タネの魅力に惹きこまれている様子でした。



新しい展示ができあがります！

「ツキノクマの越冬穴」

「クマは冬のあいだ寝ているんですね？どこで寝ているんですか？」と、夏に質問を受けました。クマの越冬穴は、色々な型があるのですが、一つ作ってみました。入口の大きさは小さいものだとこのくらい。みんなは入ることができるかな？どうぞ、のぞきにきてください!!



お知らせ

※ウェブサイトからも開催内容やイベントカレンダー、たよりをご覧ください



裏磐梯ビジターセンター自然体験活動運営協議会主催イベント

冬のイベント 1~3月の土、日、祝日開催！

(平日の開催については TEL にてお問い合わせください)



★冬のわくわく散歩★

開催時間/午前 10:00~11:30

参加費/500円 所要時間/90分

スノーシューを履いて、雪の降り積もった毘沙門沼にでかけます。初めてスノーシューを体験する方にお勧めです！

★雪のかんじきフキ体験！★

開催時間/午後 1:00~3:00 (随時受付)

参加費/200円 所要時間/40分~

昔ながらの和かんじきを履いてみませんか？ビジターセンターの周りで遊びます！

★雪のしづりリカを作ろう！★

開催時間/午後 1:00~3:00 (随時受付)

参加/1000円 所要時間/40分~

本物の雪を閉じ込めてキーホルダーを作ります。色々な形の雪の結晶がわかります！

裏磐梯ビジターセンター自然体験活動運営協議会主催イベント



「第8回学生研究発表会」

3月10日(日)午後 1:00~



裏磐梯をはじめ、磐梯朝日国立公園や周辺の自然地域を研究している大学生が研究成果を発表します。裏磐梯の地下の水の流れや水底の生き物、風衝地の植生など、今年も多分野の成果を発表していただきます。どなたも参加できますので、この機会にぜひ来場ください。詳しくは2月上旬にウェブサイトに掲載する予定です。

場 所/ビジターセンターレクチャールーム

参加費/無料

申込み/事前申込み

(配布資料の都合上、電話にて申込みください)

環境省 東北地方環境事務所 裏磐梯自然保護官事務所 主催イベント

「冬の五色沼 スノーシューハイキング」

2月17日(日)午前 9:00~12:30

パークボランティアの案内でスノーシューの楽しみ方や冬の五色沼の魅力などの楽しいお話を聞きながら歩きます。

コース/五色沼自然探勝路周辺

(ビジターセンター~みどろ沼・竜沼付近までの往復)

参加費/100円 スノーシュー貸出し有り(別途 500円)

定 員/20名(先着順) 締 切/2月12日(火)正午

申込み/裏磐梯自然保護官事務所 担当:星

TEL0241-32-2221またはFAX0241-32-3019へ

お問い合わせの上、事前に申込みください。

★定期購読 (毎号郵送にて送付致します)

年6回隔月発行の「裏磐梯だより」定期購読をご希望の方は、封筒にご住所とお名前を明記の上、80円切手6枚(1年間の送付に使用)を同封して「裏磐梯ビジターセンターたより係」まで申込みください。

磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

入館無料

開館時間

◇ 夏季(4月~11月) 午前9:00~午後5:00

◆ 冬季(12月~3月) 午前9:00~午後4:00

休館日 火曜日、年末年始 ※火曜祝日の場合は開館し、翌日休館

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峯 1093

TEL 0241-32-2850 / FAX 0241-32-2851

ウェブサイト <http://www.urabandai-vc.jp>

ビジターセンターの窓から…屋根の雪がどさっと落ちると、建物がピシピシパキパキ…雪が重くて肩こりかな？(こん)/帰るときに、ふっと外を見上げました。星を数えてみました。やめました。多すぎました。(わっしー)/センターの窓から北にそびえる西吾妻山が見えます。南にそびえる磐梯山は見えません。(たか)/晴れた日、積もっている雪がキラキラと光り宝石箱みたいでとても綺麗です(ひろ)